

議員と語ろう会 産業建設常任委員会 関連意見

番号	意見
1	議員 道の駅計画が進む中ブランディングの進捗状況は。 農業者 まだまだである。新たな商品化も進んでいる、食べられる花など。
2	議員 後継者不足、新規就農者の壁などの諸問題の中20年30年持続可能か。 農業者 市外のかたも期待している。市内業者と手数料の差をつける。もちろん市内の飲食店も期待している。
3	農業者 道の駅の議論は各団体（議会含）バラバラなのか？もう議会は了承済みだと思っているが。 議員 バラバラで我々も農業者と話すのは初めて。議会です承はまだ。
4	トンガリハットはより出荷者が少なくなり厳しくなる。考えてほしい。
5	農業者 農振地区の見直しはどうなっているのか。 議員 ただいま農政課が進めている。
6	議員 土地利用型農業米麦大豆についてどう考えているのか。 農業者 米からの脱皮は難しい。
7	食糧問題を深く考えていかないとダメ。輸出では1俵7000円から8000円儲けがなくても輸出する。スマート農業も始めるのに4年はかかる。有機、オーガニックなどブランディングも容易ではない。
8	市が言う発展は住宅や企業誘致と言うが、農家の考えはそれと違う。
9	新規就農者が農機具1000万円は大変である。
10	果樹被害。ハクビシン、カラス、アライグマ被害など、ワナの免許などの規制緩和が必要である。
11	高温対策を願いたい。

12	地中マーカで集約をしてほしい。
13	結局新規就農や後継者育成が重要である。